

(2018年度)

3 世界史問題 (60分)

(この問題冊子は21ページ，4問である。)

受験についての注意

1. 試験監督者の指示があるまで，問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に，試験監督者から指示があったら，解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し，所定の欄に氏名を記入すること。次に，解答用紙の右側のミシン目にそって，きれいに折り曲げてから，受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し，机上に置くこと。
3. 試験監督者から試験開始の指示があったら，この問題冊子が，上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は，HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能，計算機能，辞書機能やスマートウォッチなどのウェアラブル端末を使用してはならない。
5. 解答は，解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで，そのマーク欄をぬりつぶすこと。
6. マークをするとき，マーク欄からはみ出したり，白い部分を残したり，文字や番号，○や×をつけたりしてはならない。また，マーク箇所以外の部分には何も書いてはならない。
7. 訂正する場合は，消しゴムでていねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり，破ったりしてはならない。
9. 試験監督者の許可なく試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

1 次の文章を読んで、以下の問(1～8)に答えなさい。解答は選択肢(a～e)から最も適切なものを1つ選びなさい。

- ① 北伐が再開すると、日本の(ア)内閣はその進軍を阻止するために、日本人居留民の保護を口実にして出兵を行った。これによって、この都市で日中両軍が衝突し、市民を含めた多数の死傷者を出した。この結果、北伐軍はやむなくこの都市を迂回し、日本軍もこの都市から撤退した。
- ② この都市で中国とアメリカ・イギリス・(イ)・フランスの4カ国が条約を結び、外国人の内地旅行の自由、(ウ)、キリスト教布教の自由などが取り決められた。
- ③ (エ)では、この都市で発生した武装蜂起が契機となって、反乱が全国に波及した。これによって、米国で活動していた革命派指導者が帰国したが、共和制となった新政権の初代正式大総統には(オ)が就任した。
- ④ ロシアが中国東北地方で敷設した(カ)の拠点となったこの都市で、(キ)が安重根によって狙撃された。
- ⑤ この都市を対明貿易の拠点としていた(ク)は、これを清朝から割譲され、正式に領有することになった。
- ⑥ この都市を首都とした満州国は、(ケ)とともに消滅し、その元首はいったんソ連に抑留された。
- ⑦ この都市は、中国の主権の尊重、領土の保全、門戸開放などの原則を取り決めた(コ)において日本から中国に返還された。これは(サ)が強く求めていた要求項目の一つであった。

⑧ この都市では大規模な反政府運動が起こり、中国政府は人民解放軍を派遣して、これを制圧した。これによって、この地の宗教指導者は(シ)へ亡命した。彼は後にノーベル平和賞を受けた。

⑨ この都市は、ソ連に続く世界で2番目の社会主義国家である(ス)の首都である。(セ)は、その国家の首相として、ソ連軍の支援を受けてノモンハン事件で日本軍を撃退した。

問1 空欄(ア～セ)に入る語句は何か。

- (ア) a 近衛文麿 b 東条英機 c 寺内正毅 d 幣原喜重郎
e 田中義一
- (イ) a ロシア b デンマーク c ベルギー d ドイツ
e 日本
- (ウ) a 関税自主権の喪失 b 領事裁判権の承認
c 開港場での企業の設立 d 外交使節の北京常駐
e 北京公使館所在地域での外国軍隊の駐兵
- (エ) a 太平天国の乱 b 辛亥革命 c 戊戌の政変 d 西安事件
e 国民革命
- (オ) a 洪秀全 b 孫文 c 康有為 d 黎元洪 e 袁世凱
- (カ) a 南満州鉄道 b 京漢鉄道 c 東清鉄道 d 膠濟鉄道
e 津浦鉄道
- (キ) a 大久保利通 b 小村寿太郎 c 大隈重信 d 後藤新平
e 伊藤博文
- (ク) a 日本 b イギリス c スペイン d オランダ
e ポルトガル
- (ケ) a 中華人民共和国の成立 b 日本の敗戦
c 極東国際軍事裁判の結審 d 朝鮮戦争の勃発
e 日ソ中立条約の締結

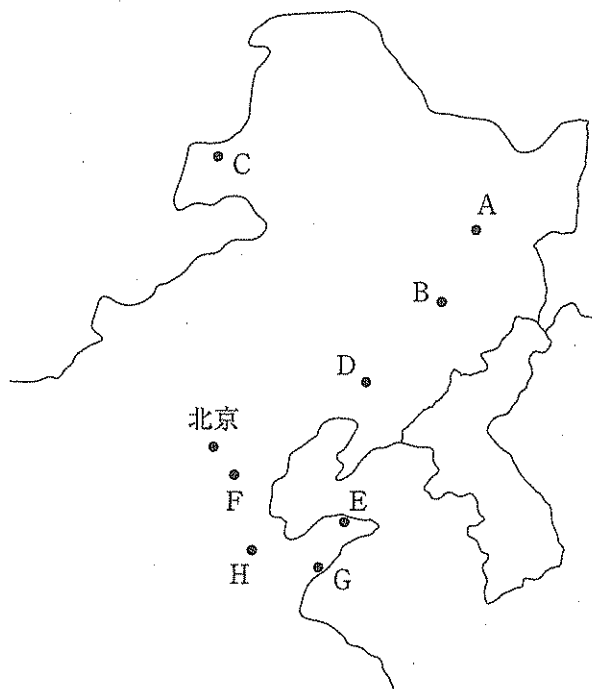
- (ロ) a パリ講和会議 b ロンドン軍縮会議 c ジュネーブ軍縮会議
d ワシントン会議 e 北京関税特別会議
- (サ) a 変法運動 b 光緒新政 c 五・四運動 d 五・三〇運動
e 八・一宣言
- (シ) a アメリカ b イギリス c ソ連 d 日本 e インド
- (ス) a モンゴル人民共和国 b 朝鮮民主主義人民共和国
c インドネシア共和国 d ベトナム民主共和国
e ビルマ連邦共和国
- (セ) a スヘ=バートル b ホー=チ=ミン c ネ=ウイン
d チョイバルサン e スカルノ

問2 文章①～⑨を時代順に並べ替えると、4番目になるのはどれか。

- a ⑨ b ⑤ c ① d ③ e ⑦

問3 文章①～⑨を時代順に並べ替えると、6番目になるのはどれか。

- a ① b ③ c ④ d ⑧ e ⑦



問4 文章①・②に出てくる都市は、上の地図上のどの位置(A～H)に該当するか。

- a ①=E, ②=F b ①=H, ②=G c ①=G, ②=D
 d ①=H, ②=F e ①=E, ②=D

問5 文章⑥・⑦に出てくる都市は、上の地図上のどの位置(A～H)に該当するか。

- a ⑥=B, ⑦=G b ⑥=B, ⑦=E c ⑥=C, ⑦=A
 d ⑥=A, ⑦=E e ⑥=A, ⑦=G

問6 文章⑤の(ク)による領有期間は、どれぐらい続いたのか。

- a 約50年 b 約75年 c 約100年 d 約150年
 e 約200年

問7 文章⑥の元首の説明として、誤っているものはどれか。

- a 幼くして中国最後の王朝国家の皇帝に即位した。
- b ソ連に抑留された後、中国の戦犯収容所に移されたが、特赦を受けた。
- c 東京で開かれた極東国際軍事裁判に出廷して証言した。
- d 最晩年は日本で過ごし、日本敗戦の前年に名古屋の病院で亡くなった。
- e 在任期間中に来日し、日本の天皇と謁見したことがある。

問8 文章⑧の事件以降に発生した出来事はどれか。

- a バンドン会議
- b 中ソ国境紛争(珍宝島事件)
- c 朝鮮戦争の休戦協定
- d スターリン死去
- e 世界人権宣言

2 アジアの文化遺産に関する次の文章(A～E)を読んで、以下の問(1～6)に答えなさい。解答は、選択肢(a～e)から最も適切なものを1つ選びなさい。

- (A) 宗廟は、1395年に朝鮮王朝の(1)により造営された。(1)は、高麗を倒して(2)に都を移すと、この都に祖先の位牌を納める靈廟を建造したのである。宗廟は、1592年の(3)倭乱(文禄の役)の際に、豊臣秀吉が派遣した軍によって破壊されたが、1608年に再建された。
- (B) 胡朝の城塞は、ベトナムのタインホア省に位置する遺跡である。胡朝は、14世紀に(4)が衰退するなかで、1400年にホー＝クイ＝リーにより建てられた。この王朝は、明の(5)に侵攻されてわずか7年ほどで滅んだ。これ以後、ベトナム(北部)は、明の支配をうけることになったが、1428年に建てられた黎朝により独立を回復した。黎朝は、16世紀に入ると分裂状態になり、18世紀に(6)の乱により滅んだ。
- (C) 古都アユタヤは、バンコクの北に位置する都市である。アユタヤ朝は、1351年に建てられたタイ人の王朝であり、ビルマの(7)朝により滅ぼされた。アユタヤ朝滅亡による混乱の後、(8)年にラタナコーシン(チャクリ)朝が成立し、タイの現王朝となっている。タイにおいては、1932年に軍事クー

デタが起き、海外留学組を中心に組織されていた(9)が、ラーマ7世に暫定憲法と議会開設を承認させた。

- (D) タージ=マハルは、ムガル帝国の第5代皇帝(10)が愛妃ムムターズ=マハルのために建てた墓廟である。(10)は、帝国の安定期をもたらし、インド=イスラーム文化の黄金時代を築いた。しかし、次の第6代皇帝が死ぬと、ムガル帝国は解体に向かい、(11)年のブラッシーの戦い以後は実質的な統治力を失い、(12)の反乱中の1858年にイギリスにより滅ぼされた。
- (E) ペルセポリスは、アケメネス朝ペルシア最盛期の(13)により建設がはじめられた。この古代都市は、紀元前(14)年にアケメネス朝がアレクサンドロス大王に滅ぼされる際に破壊された。その存在がヨーロッパに知られたのは17世紀頃とされ、20世紀前半には本格的な発掘調査が行われるようになった。20世紀後半のイランにおいては、パフレヴィー2世により(15)革命とよばれる近代化がすすめられたが、経済格差に対する不満などから、1979年のイラン革命によりパフレヴィー朝は倒された。

問1 空欄(1~15)に入る語句はどれか。

- (1) a 高宗 b 世祖 c 世宗 d 太祖 e 太宗
- (2) a 開城 b 漢城 c 金城 d 平壤 e 熊津
- (3) a 甲午 b 壬午 c 壬申 d 壬辰 e 丁酉
- (4) a 阮朝 b 齊朝 c 宋朝 d 陳朝 e 李朝
- (5) a 永楽帝 b 乾隆帝 c 正統帝 d 洪武帝 e 雍正帝
- (6) a 安史 b 紅巾 c 黄巢 d 赤眉 e 西山
- (7) a コンバウン(アラウンパヤー) b シンガサリ c スコータイ
d タウンゲー(トゥンゲー) e パガン
- (8) a 1707 b 1752 c 1782 d 1855 e 1885
- (9) a 革命党 b 人民党 c 独立党 d 保守党 e 労働党
- (10) a アウラングゼーブ b アクバル c シャー=ジャハーン
d ティムール e ナーナク
- (11) a 1744 b 1757 c 1767 d 1775 e 1845

- (12) a ウラービー b シパーヒー c スパルタクス d ハイドウ
e フロンド
- (13) a アルダシール1世 b カンビュセス2世 c シャプール1世
d グレイオス1世 e ネブカドネザル2世
- (14) a 449 b 330 c 248 d 139 e 64
- (15) a オレンジ b ジャスミン c パラ d 白色
e ピロード

問2 下線部(ア)の末期に起きた次の出来事を年代順に並べたとき、3番目にくるものはどれか。

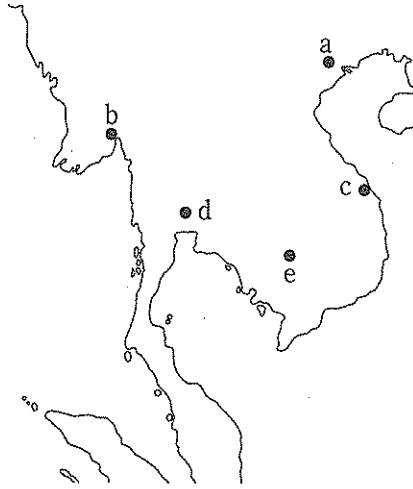
- a 江華島事件をうけて日朝修好条規が結ばれた。
b 清と日本は甲申政変をうけて天津条約を結んだ。
c 全羅道において東学の乱が起きた。
d 平安北道において洪景来を指導者とする反乱が起きた。
e 閔氏が摂政大院君を退け権力を握った。

問3 下線部(イ)の説明として正しいものはどれか。

- a 越南国の国号を用いた。
b 漢字の部首を基に字喃(チュノム)を制定した。
c 儒教を振興して支配を固めた。
d 滅亡時の皇帝はバオダイであった。
e ユエ(フエ)条約によりフランスの保護国とされた。

問 4 下線部(ウ)は、地図(I)上のどこにあるか。

地図(I)



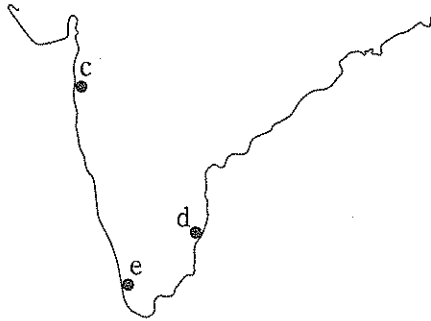
問 5 下線部(エ)は、地図(II)上のどこにあるか。

地図(II)

a ●

○
タージ=マハル

b ●



問6 下線部(オ)の初代国王の説明として誤っているものはどれか。

- a クーデタによってカージャール朝の実権を掌握した。
- b 国名をペルシアからイランへ改称した。
- c 第二次世界大戦中に米・ソの圧力で退位した。
- d モサデク政権と対立して一時国外退去した。
- e 立憲君主政にもとづく近代国家の形成をめざした。

3 次の文章を読んで、以下の問(1～9)に答えなさい。

古代ローマ皇帝はアウグストゥスに始まる。アウグストゥスとは、ライバルの(ア) (1)を倒して単独の支配者となったオクタウィアヌスが、元老院から授与された称号である。都市国家から出発したローマは地中海世界を統一し、「世界帝国」となっていた。共和政末期の内乱をおさめたアウグストゥスによってもたらされた「ローマの平和」(パクス＝ロマーナ)は、およそ(2)年間続く。しかしその後、ゲルマン人やササン朝ペルシアの侵入が激しくなる中、各地の軍隊が皇帝を擁立して争う軍人皇帝時代が訪れる。その混乱をおさめたディオクレティアヌスは、専制君主政(ドミナトゥス)と呼ばれる新たな帝政を開始した。ディオクレティアヌスは帝国を分担して統治する(3)を導入し、政治的秩序を回復した。最後に東西ローマの統一に成功したのは(4)である。彼の死後、東西に分割されたローマは、2度と統合されることはなく、以後、西ローマ帝国と東ローマ帝国は別々の道を歩む。西ローマ帝国は、移動してきたゲルマン人により混乱し、476年に滅亡した。他方、東ローマ帝国は、1453年、オスマン帝国によって首都コンスタンティノープルが陥落するまで存続したので、西ローマ帝国滅亡後も1000年以上にわたり、地中海の東にはローマ皇帝が存在した。

やがて、旧西ローマ帝国内に成立していたゲルマン人国家の1つ、フランク王国が、西ヨーロッパの主要部分を統一し、強大になった。800年の(5)にローマ教皇レオ3世がフランク王国のカールにローマ皇帝の冠を与えたことにより、ローマ皇帝が復活する。そして以後、ローマ教皇と西のローマ皇帝を2つの

権威とする中世西ヨーロッパ世界が形成されていった。カールの死後、フランク王国は分裂した。962年、^(ウ)オットー1世がローマ教皇により帝冠を授けられ、ローマ皇帝の位は(6)に継承される。皇帝は神聖ローマ皇帝と呼ばれるようになった。1806年、ナポレオンのライン同盟結成をきっかけに消滅するまで、つまり19世紀まで、ローマ皇帝という権威が存在していたのである。

問1 空欄(1～6)に最も適切な語句はどれか。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- (1) a アントニウス b アントニヌス c カエサル
d クレオパトラ e レピドゥス
- (2) a 50 b 100 c 200 d 500 e 1500
- (3) a 三頭政治 b 二重統治体制 c 分割統治 d 四人組
e 四帝分治制
- (4) a アルカディウス b コンスタンティヌス c テオドシウス
d テオドリック e ホノリウス
- (5) a イースター b カーニバル c クリスマス d 四旬節
e 諸聖人の日
- (6) a イタリア b カペー朝 c 西フランク d 東フランク
e 東ローマ帝国

問2 下線部(ア)に関連して、ローマ皇帝の治世下の以下の出来事を年代順に並べた場合、正しい順序はどれか。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- A 最大版図が実現された。
 - B ブリテン島に長城が築かれた。
 - C 皇帝がオドアケルによって廃位された。
 - D ローマ帝国の全自由人にローマ市民権が付与された。
 - E イエスが十字架刑に処された。
- a B—A—E—D—C b B—C—A—D—E
c D—A—E—B—C d E—A—B—D—C
e E—B—C—D—A

問3 下線部(イ)について、誤っている記述はどれか。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a 元老院を尊重する姿勢を見せた。
- b カエサルの養子であった。
- c プリンケプスと称した。
- d 国家再建三人委員に就任した。
- e ザマの戦いに勝利した。

問4 下線部(ウ)について、誤っている記述はどれか。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a キリスト教徒への大迫害をおこなった。
- b 最高価格令を出した。
- c ペルシアの宮廷儀礼をとりいれ、皇帝の神聖性を高めようとした。
- d 軍人皇帝時代の疲弊から脱却するため、減税をおこなった。
- e 中央集権的な官僚制を導入した。

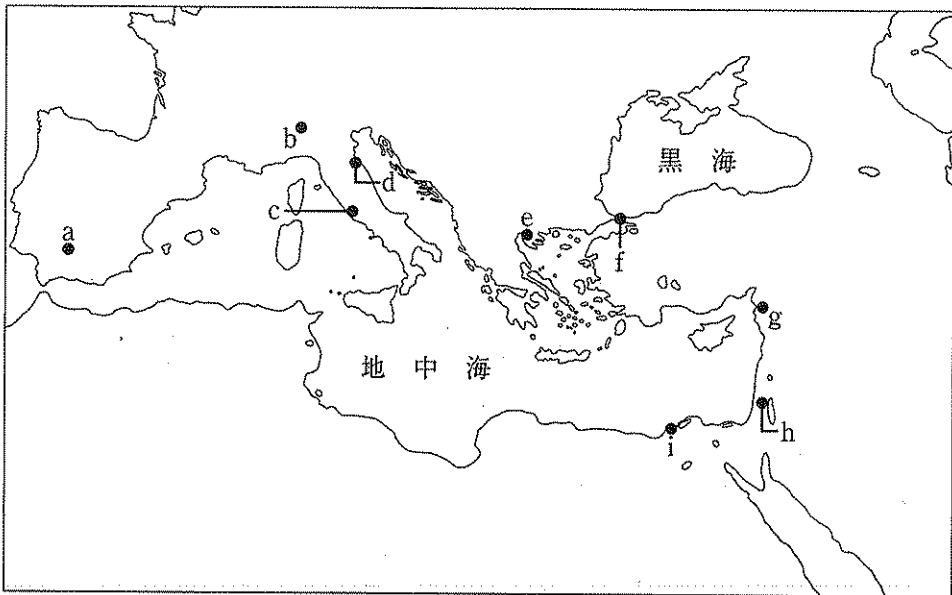
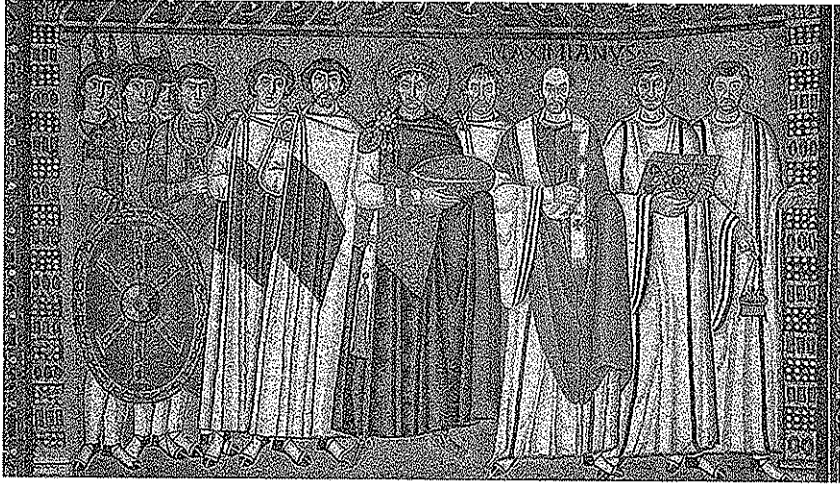
問5

(1) 下線部(エ)に関する以下の出来事を年代順に並べた場合、正しい順序はどれか。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- A 第4回十字軍によりラテン帝国がつけられた。
- B ヘラクレイオス1世がササン朝に遠征し、一時シリアとエジプトを取り戻した。
- C 将軍ベリサリオスが遠征し、一時的に「地中海帝国」が復活した。
- D 聖像禁止令が發布され、ローマ教会との溝が深まった。
- E 東ローマ皇帝の妹を妃としたウラディミル1世は、ギリシア正教をキエフ公国の国教とした。

- a B—A—C—E—D b C—B—D—E—A
- c D—A—C—E—B d D—C—B—A—E
- e E—D—C—A—B

(2) 下線部(エ)に関連して、次のモザイク画がみられるサン=ヴィターレ聖堂の位置はどこか。地図(a～i)から選びなさい。

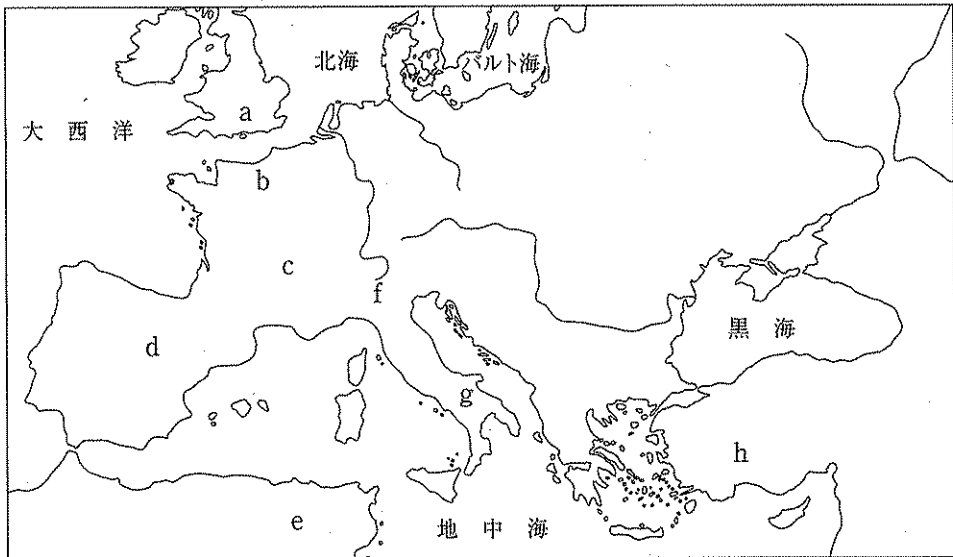


問6

(1) 下線部(オ)に関連して、以下のゲルマン人国家の最も適切な位置はどこか。

地図(a～h)から選びなさい。

A ヴァンダル王国 B 西ゴート王国



(2) 下線部(オ)に関連して、正しい記述はどれか。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ゲルマン人は、もともとはドイツ南部に住んでいたインド=ヨーロッパ語系の民族である。
- b アジア系騎馬遊牧民フン人はアラルリック王の下、大帝國を築いた。
- c ゲルマン人の最高決定機関として、成年男子が参加するクリア民会があった。
- d カエサルは『ゲルマニア』で古ゲルマン社会について記している。
- e ゲルマン人は大移動以前から、傭兵やコロヌス、官吏としてローマ社会で暮らしていた。

問7 下線部(カ)について、誤っている記述はどれか。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a メフメト2世が攻略した。
- b コンスタンティノープル教会はギリシア正教の本山となった。
- c コンスタンティヌス帝が330年にニコメディアから遷都した。
- d ビザンティウムというギリシア人植民市が起源である。
- e ハギア=ソフィア聖堂では皇帝の戴冠式が行われた。

問8 下線部(キ)について、誤っている記述はどれか。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a カール大帝(シャルルマーニュ)は、マジヤール人やイスラーム勢力を撃退し、広大な領土を支配した。
- b クローヴィスはアタナシウス派に改宗した。
- c ピピンはランゴバルド王国から奪った土地を教皇に寄進した。
- d メロヴィング朝の力が衰えると、宮宰が実権を握った。
- e カール=マルテルは、732年、ウマイヤ朝を撃退した。

問9 下線部(ク)について、正しい記述はどれか。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a カペー家の出身である。
- b インノケンティウス3世から帝冠を受けた。
- c マクデブルクに大司教座をおいた。
- d 955年、レヒフェルトの戦いに敗北した。
- e イベリア半島に遠征した。

4 以下の文章①～③は、列強のアフリカ分割に関するものである。各文章を読んで以下の問(1～19)に答えなさい。解答は選択肢(a～d)から最も適切なものを1つ選びなさい。

- ① フランスは、モロッコの領有をめぐりドイツと対立し、二度にわたりモロッコ事件を引き起こしたが、英仏協商を後ろ盾にドイツの影響力を排除し、モロッコを保護領とすること^(A)に成功した。
- ② ドイツは、南西アフリカを植民地とした。そしてこの南西アフリカ植民地^(B)について、東アフリカ植民地^(C)も獲得した。植民地化に伴い各地で抵抗が生じた。南西アフリカ植民地では、ヘレロ人が土地収奪などに抵抗したが、ドイツ軍により多数が殺害された。東アフリカ植民地では、強制労働や課税に反発してマジマジ蜂起と呼ばれる反乱が生じた。
- ③ イタリアは、北東アフリカのソマリランド^(D)の南部とエリトリア^(E)を植民地化し、さらに内陸部のエチオピアを侵略しようと試みたが、アドワの戦いでエチオピアに敗北を喫した。ついでイタリアは北アフリカのリビア^(F)を植民地化した。

問1 ①の二度にわたるフランスとドイツの間で生じたモロッコ事件の発生年は以下の組み合わせのうちどれか。

- a 1903年と1907年 b 1905年と1911年
c 1905年と1912年 d 1907年と1912年

問2 ①にある第一次モロッコ事件がおこった場所はどこか。

- a アガディール b ハルツーム c タンジール
d ファショダ

問3 ①のモロッコ事件の時のドイツの統治者は誰か。

- a ヴィルヘルム1世 b ラザール c ビスマルク
- d ヴィルヘルム2世

問4 ①のモロッコ事件の時のドイツの統治者が採用したドイツの帝国主義政策を指した言葉はどれか。

- a 「大躍進政策」 b 「世界政策」 c 「光栄ある孤立」
- d 「太陽の沈まない国」

問5 ①のドイツの帝国主義政策をあらわす3B政策に該当する地名の組み合わせで正しいのは以下のどれか。

- a ベルリン・ボスニア・バグダード
- b ベルリン・バグダード・ビスマルク諸島
- c ベルリン・ブカレスト・バグダード
- d ベルリン・イスタンブル・バグダード

問6 ①の下線部(A)において、イギリスが優越権を持つことを承認されたのはどこか。

- a 南アフリカ b カメルーン c エジプト d チュニジア

問7 ①の下線部(A)を締結した際のフランスの政体は以下のどれか。

- a 第二共和政 b 第三共和政 c 第二帝政 d 七月王政

問8 ①の下線部(A)と同じ頃にイギリスが締結した同盟・協商を、成立順に並べたものはどれか。

- a 英露協商→英仏協商→日英同盟 b 日英同盟→英仏協商→英露協商
- c 英仏協商→英露協商→日英同盟 d 日英同盟→英露協商→英仏協商



問9 ②の下線部(B)は、上に記した現在のアフリカ地図のア～エのどこか。

- a ア b イ c ウ d エ

問10 ②の下線部(B)は、第一次世界大戦後に国際連盟の委任統治領となったが、同地の統治を委任された国はどこか。

- a フランス b ベルギー c 南アフリカ連邦 d ポルトガル

問11 ②の下線部(C)は、現在のアフリカ地図のカ～コのうち、どの国家の組み合わせに当たるか。

- a カ・キ・ク b カ・キ・コ c キ・ク・ケ d ク・ケ・コ

問12 ③の下線部(D)を植民地化した列強で、イタリアを除いた国は、次の組み合わせのどれか。

- a イギリス・ポルトガル b ドイツ・イギリス
c フランス・イギリス d フランス・ドイツ

問13 ③の下線部(E)が独立したのは何年か。

- a 1945 b 1951 c 1960 d 1993

問14 ③の下線部(F)は、現在のアフリカ地図のサ～セのどこか。

- a サ b シ c ス d セ

問15 ③で独立を維持したエチオピアと同じく、列強に植民地化されなかった国は、現在のアフリカ地図のタ～テのどこか。

- a タ b チ c ツ d テ

問16 イタリアは③の下線部(F)を、どこの国から奪って植民地化したのか。

- a フランス b イギリス c エジプト d オスマン帝国

問17 ③の下線部(F)は2領域から構成されたが、その2領域の組み合わせで正しいものはどれか。

- a トリポリ・キレナイカ b トリエステ・キレナイカ
c メディナ・トリポリ d チュニス・キレナイカ

問18 ③の二重下線部「アドワの戦い」のリベンジとして、イタリアがエチオピアに再び侵攻した年は以下のどれか。

- a 1910年-1911年 b 1930年-1931年 c 1935年-1936年
d 1940年-1941年

問19 ①～③の各文の二重下線部の出来事がおこった年を年代順に並べたものは以下のどれか。

a ①→②→③

b ②→③→①

c ③→②→①

d ③→①→②